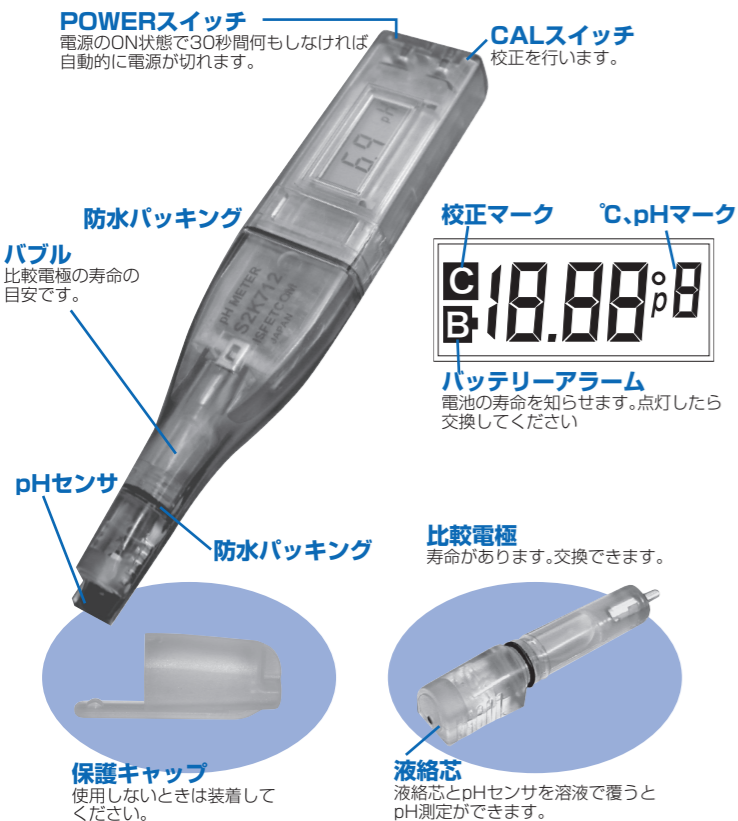


ご使用に際しては、この説明書を必ずお読みください。また必要なときに読めるように大切に保管してください。

- 非ガラス・堅牢なpHセンサ ●温度表示 ●安定判定  
●防水 ●すばやい応答 ●一滴測定 ●交換できる比較電極

各部の名称と機能



警告

- 本体・付属品(保護キャップ、電池、標準液)はお子様の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師と相談してください。
- pH標準液は、飲んだり、目に入れたり、身体につけたりしないでください。
- 取り外したボタン電池は火中に投げ込んだり、充電しないでください。
- 本機にはモニター電池と予備電池が付属していますが、寿命が短い場合があります。
- 本機に付属の比較電極はモニター用なので寿命が短い場合があります。
- 本器は生活防水となっておりますが、浸漬時間は30分以内にしてください。pH計内に水が入り故障の原因となる場合があります。
- 40℃以上でのご使用や熱湯消毒はしないでください。
- つぎのようなサンプルのpH測定は行わないでください。有機溶媒(シンナー、ベンジンなど)、強酸(pH0~2)、強アルカリ(pH12~14)、界面活性剤、アルコール類、油類、接着剤、セメントなどは本機を破損する可能性があります。
- 保護キャップを外したままで放置しないでください。
- 洗浄中、針やピンなどの尖ったものでpHセンサ表面を傷つけないでください。
- 強い静電気や電磁波に近づけないでください。
- 電子レンジでの過熱、超音波での洗浄はしないでください。
- 本体を曲げたり、落としたりしないでください。また本体は絶対に分解・修理・改造をしないでください。
- 暖房器具のそば、車の中、直射日光が当たり高温になるところに保管しないでください。

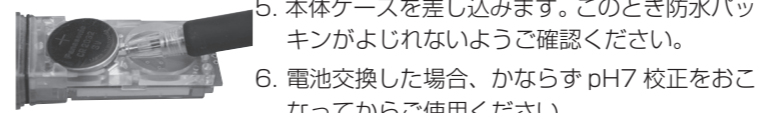
比較電極の交換のしかた

1. 交換の目安は、比較電極の先端を下向きにし右図のようにパブルが見える状態です。
2. 本体に付いた水をよく拭き取ってから作業してください。濡れていると内部に水が入り故障の原因になります。
3. 本体から比較電極を引き抜きます。
4. 新しい比較電極を本体にしっかり差し込みます。このとき防水パッキングがよじれないよう注意してください。
5. POWERスイッチを押し、未装着エラー表示[Er3pS]が消えることを確認してからご使用ください。( [Er3pS]未装着エラーが点滅するなら、装着状態を再度ご確認ください。)



電池交換のしかた

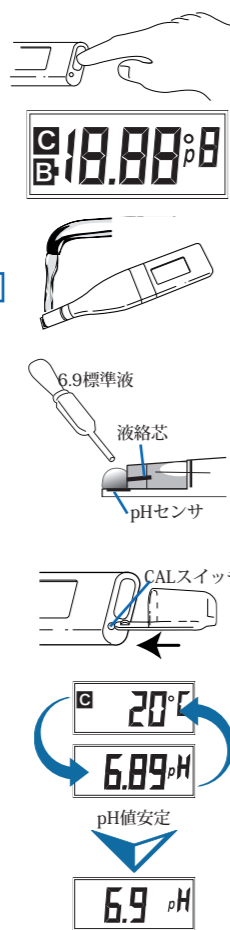
1. 本体に付いた水をよく拭き取ってから作業してください。濡れていると内部に水が入り故障の原因になります。
2. 本体ケースを右図のように引き抜きます。
3. ペン先などで電池を浮かせ取り外してください。
4. 新しい電池を+側を上にしてセットします。
5. 本体ケースを差し込みます。このとき防水パッキングがよじれないようご確認ください。
6. 電池交換した場合、かならずpH7校正をおこなってからご使用ください。
7. POWERスイッチを押すと[C6.86pH]が点灯・表示されpH7の校正を要請します。CALスイッチを押すと[C0.00pH]が点滅・表示され、つづいて自動的にpH7校正がおこなわれます。



使用方法

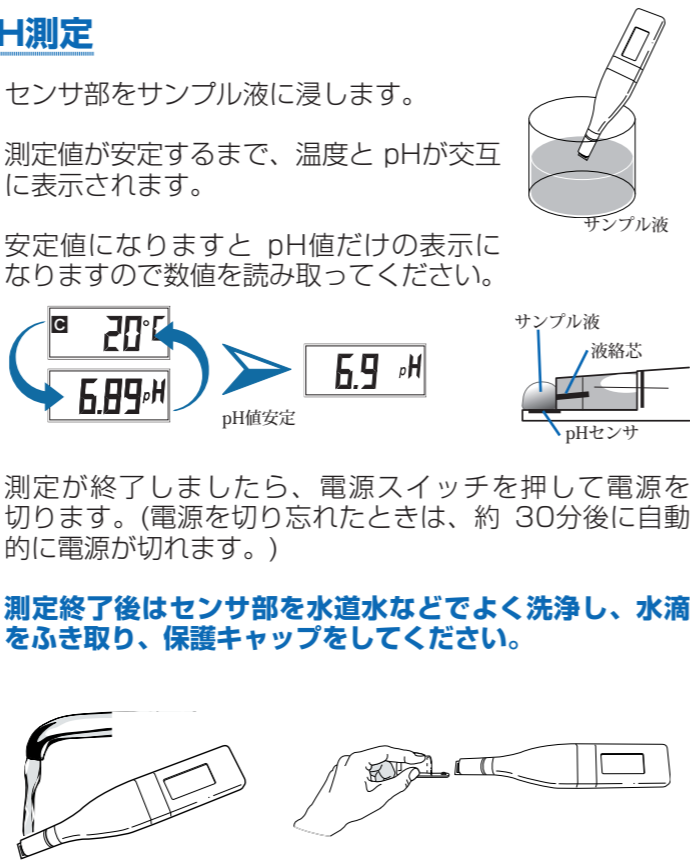
標準液校正 1点校正 pH7

1. POWERスイッチを押してください。
2. 約1秒間、右図の表示がでます。これは動作が正常であることを示します。
3. 自動的に測定モードに入ります。温度とpH値が交互に表示されます。(このときセンサ部に溶液が無いと[H.L.pH]が表示されますが異常ではありません)
4. センサ部を水道水などで洗浄し、水滴を取り除きます。
5. pHセンサ部にpH7標準液を滴下するか、標準液に浸します。
6. CALスイッチを押して[C]マークを点滅させます。(校正時の温度とpH値が交互に表示されます。)
7. [C]マークが消えると校正が終わり、pH測定モードです。
8. 先端のセンサ部を水道水などで洗浄し水をふき取ります。



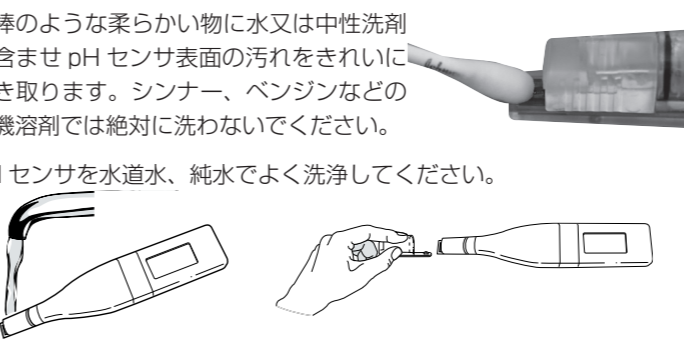
pH測定

1. センサ部をサンプル液に浸します。
2. 測定値が安定するまで、温度とpHが交互に表示されます。
3. 安定値になりますとpH値だけの表示になりますので数値を読み取ってください。
4. 測定が終了しましたら、電源スイッチを押して電源を切ります。(電源を切り忘れたときは、約30分後に自動的に電源が切れます。)
5. 測定終了後はセンサ部を水道水などでよく洗浄し、水滴をふき取り、保護キャップをしてください。



pHセンサの洗浄

1. 綿棒のような柔らかい物に水又は中性洗剤を含ませpHセンサ表面の汚れをきれいに拭き取ります。シンナー、ベンジンなどの有機溶剤では絶対に洗わないでください。
2. pHセンサを水道水、純水でよく洗浄してください。
3. 正常に校正ができる事を確認してご使用ください。



校正と測定上の注意

- 初めてご使用になる場合や長期間放置した場合は、測定値が不安定になることがあります。このようなときは、センサ部をpH7.0(中性)溶液に5分くらい放置した後にご使用ください。
- センサ部の洗浄は綿棒のような柔らかいものを使用してください。
- 直射日光をpHセンサに当てないでください。誤差の原因になります。
- pHセンサ表面は敏感で汚れていると測定できません。付着物や膜などを常にきれいに除去してお使いください。
- イオン濃度が非常に低い水道水や雨水、その他サンプルの種類によっては測定値が安定しない場合があります。

LCD表示メッセージの説明

Er3pS	比較電極が未装着です。点滅後パワーオフ。
C6.86pH	電池交換後、pH7の校正を行ってください。
H.L.pH	サンプルのpHがpH2~pH12の範囲外。(サンプル液がセンサ部に付いていない場合)
H.L.°C	サンプルの温度が5℃~40℃の範囲外。
Er3pU	pHセンサの故障で、点滅後パワーオフ。
Er3C	温度センサの故障で、点滅後パワーオフ。

仕様

型式名称	S2K712
測定方式	シリコンマイクロpHセンサ オンチップ温度センサ
測定範囲	pH2-pH12 0℃~50℃
表示	pH・温度を液晶デジタル表示
再現性	±0.1pH ±1℃
使用温度	5℃~40℃
機能	自動1点校正 生活防水構造、オートパワーオフ機能、各種自己診断
電源電圧	3V(リチウム電池CR2032)×1個
電池寿命	連続使用にて150時間以上
寸法	142×28×15mm
重量	42g(電池含む)
材質	ASA樹脂、PA樹脂、COP樹脂
付属品	標準液 pH6.9、キャリアケース、リチウム電池、取扱説明書、保証書
消耗品	比較電極(型式R2K712)別売

S2K712pH計 品質保証書

保証規定

- 保証期間は、お買い上げ後1年間です。(但し本体のみ)
- ご使用中万一、故障が発生した場合はお買い上げ店にご連絡ください。
- ただし、下記の場合は保証期間中でも有償になります。(郵送料等諸掛かりもお客様のご負担となります)
  1. ご使用上での取扱いの過誤により発生した故障。
  2. 製品の改造、不当な修理により発生した故障。
  3. 火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障及び損傷。
  4. 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
  5. 使用中の外観変化、または電池の液漏れに起因する場合。
  6. 消耗部品(比較電極、ボタン電池)および付属品の交換。
  7. 本保証書のご提示がない場合および必要事項の記載がない場合。

品質保証書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、通常のご使用において万一故障が発生しましたときは、上記の保証規定により無償修理いたします。本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名: ポケットpH計 S2K712

お名前: \_\_\_\_\_

ご住所: \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

お買い上げ店名: \_\_\_\_\_

お買い上げ年月日: 年 月 日

検査合格証

合格